第1章　総論——日本社会における宗教の特徴……高橋典史　3
1　はじめに　4
2　現代日本における宗教の諸相　5
3　宗教のさまざまな定義と宗教社会学の立場　9
4　日本の「伝統的」な宗教生活　12
5　近代における宗教の変化　16
6　戦後社会の宗教　19

第2章　新宗教の展開と現状……塚田穂高　23
1　新宗教とは何か　24
2　新宗教の歴史と発生基盤　25
3　新宗教の特徴　30
4　最大の新宗教・創価学会　33
5　新宗教はどうなるか　39

第3章　社会問題化する宗教——「カルト問題」の諸相……塚田穂高　45
1「カルト問題」とは何か　46
2　オウム真理教——宗教的殺人と続く問題性　48
3　統一教会——正体隠しの伝道と金銭収奪　54
4 続発する「カルト問題」　59
5「カルト問題」の問題性とは——「精神の自由」の侵害を考える　62

コラム（1）　宗教法人とは何か……大澤広嗣　66

第4章　生きづらさと宗教……白波瀬達也　73
——宗教の新しい社会参加のかたち
1　生きづらさが広がる日本社会　74
2　宗教による生きづらさへの対応　75
3　日本におけるFROの歴史的展開　78
4　FROの活動パターン　81
5　FROの可能性とジレンマ　87

第5章　拡散・遍在化する宗教……平野直子　91
——大衆文化のなかの「スピリチュアル」
1　はじめに　92
2「スピリチュアル」と宗教　92
3「スピリチュアル」のケース・スタディ　94
4「スピリチュアル」へのアプローチ　103
5　おわりに　107

第6章　聖地巡礼とツーリズム……岡本亮輔　109
1　はじめに　110
2　聖地巡礼とその時空　110
3　巡礼ツーリズムの展開　114
4　作られる聖地巡礼　118
5　おわりに　126

第7章　日常／生活のなかの宗教——〈民俗〉を越えて……門田岳久　129
1　伝統なき時代の民俗宗教　130
2　民俗学的宗教研究の視角　131
3　日常における宗教の変貌　137
4　民俗学的宗教研究の展望　145

第8章　変わりゆく葬儀・墓……碧海寿広　151
1　はじめに　152
2　葬墓文化の「伝統」と変容　153
3　データからみる葬儀・墓の現在　159
4　「新しい葬儀・墓」の諸相　162
5　死者・社会・仏教　166

コラム（2）　沖縄の宗教……新里喜宣　170

第9章　生命倫理学とスピリチュアルケア……山本佳世子　177
——死生の臨床と宗教
1　はじめに　178
2　生命倫理学と宗教　178
3　生命倫理の諸問題　182
4　スピリチュアルケアと宗教　189
5　おわりに　194

第10章　政治と宗教——現代日本の政教問題……藤本龍児・塚田穂高　197
1　はじめに　198
2　近代日本の政治と宗教　198
3　「靖國問題」の形成と展開　202
4　政教分離訴訟の展開　207
5　宗教団体の政治進出・関与　211
6　政教問題における衝突克服のために　215

第11章　日本における宗教教育の歴史とその課題……高橋典史・山本佳世子　219
1　はじめに　220
2　日本における宗教教育の歴史　221
3　宗教教育の現状と諸問題　226

4　日本における「生と死の教育」　230
5　おわりに　236

第12章　グローバル化する日本の宗教…高橋典史・李賢京・星野壮・川﨑のぞみ　239
——日本宗教の海外進出と外来宗教の到来
1　はじめに　240
2　日本宗教の海外進出　242
3　日本における新旧の韓国系キリスト教会の展開　247
4　南米系日系人の急増とキリスト教　252
5　日本におけるイスラームの広がり　258
6　おわりに　264

第13章　社会を読み解くツールとしての宗教社会学……岡本亮輔　269
1　はじめに　270
2　近代社会研究としての宗教社会学　270
3　宗教復興論と宗教定義の問題　273
4　日本の宗教社会学——理論から意味世界の探究へ　280
5　まとめ——宗教の社会学と「宗教＋α」の社会学　283

コラム（3）現代日本の「宗教と社会」についてさらに学ぶ／調べるには
……塚田穂高・高橋典史　287

おわりに……294
索　　引……296
執筆者紹介……301